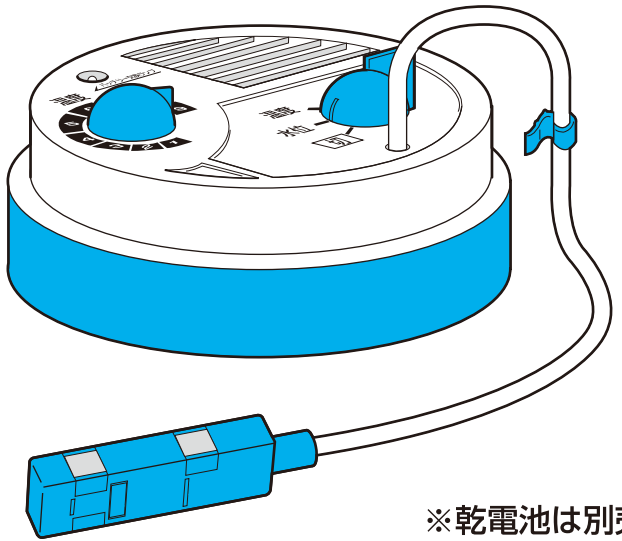
takagi

風呂っピー

取扱説明書

本品をご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
保証書は大切に保管してください。

保証書付



※乾電池は別売です

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1.取扱説明書にしたがった正常な使用・維持管理状態で保証期間中に故障した場合、無料修理致します。
2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、ご購入店又は当社にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3.ご転居、ご贈答品等で本書に記載のご購入店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
4.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
（1）本保証書のご提示がない場合。
（2）本保証書を紛失された場合。あるいは、お買い上げ日、販売店名の記入が無い場合。および字句を勝手に訂正された場合。
（3）使用上の誤り、不当な修理、改造による故障および損傷。
（4）お買い上げ後の落下等による故障、および損傷。
（5）火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷。
（6）車両、船舶への搭載による故障および損傷。
（7）本体に化学物質、その他が付着したことに起因する外観クレームおよび故障。
（8）一般家庭外（例えば業務用）での使用による故障および損傷。
（9）乾電池を交換する場合。
5.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
（This Warranty is valid only in Japan）
6.本保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
7.出張修理をご依頼の場合は出張に要する実費を申し受けます。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後においても、当社までお問い合わせください。

以下の場合は2年間保証の対象外とさせていただきます。

●レシート等により、保証期間内であることを確認することができない場合。●使用上の注意、商品仕様に基づいて使用していない等、当社の責以外により不具合が生じた場合。●改造や不当な修理により不具合が生じた場合。

■アフターサービスについて

破損した部品の交換、使用上のご不明点等、本商品に関する事柄は当社までお問い合わせください。
※保証期間起算のため、レシートを大切に保管してください。

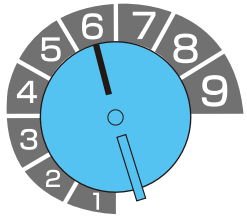
■商品に対するお問い合わせは

通話料無料 0120-37-5580 受付時間（土・日・祝日は除く）
平日/9：00～12：00、13：00～17：00

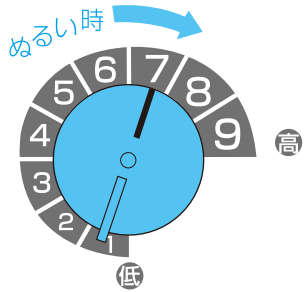
製造元 株式会社 タカギ
■本　社／〒802-8540　北九州市小倉南区石田南2丁目4-1
■支　店／東京・大阪
■営業所／新潟・名古屋・広島・九州

IH05

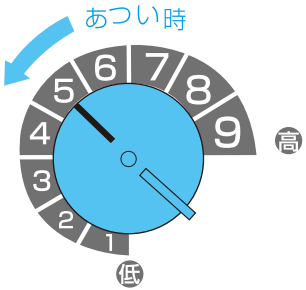
温度調節の仕方



はじめてご使用になる時は、温度調節ダイヤルを図のように「6」の位置に合わせてください。よく湯加減を確かめてからご入浴ください。



沸き上がりがぬるい時は、温度調節ダイヤルを「高」の方向へ1目盛位まわして、最適な温度に調節してください。



沸き上がりがあつい時は、温度調節ダイヤルを「低」の方向へ1目盛位まわして、最適な温度に調節してください。

※目盛りは目安です。
「6」のとき約55℃です。

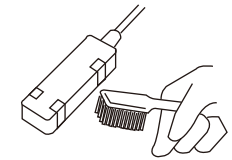
⚠

- **前日の湯を再び沸かす時は、多少湯が熱くなります。**
- **季節により水温が変わりますので温度調節ダイヤルで調節してください。**
  (夏は低めに、冬は高めにセットしてください。)
- **セントラル給湯器や太陽熱温水器等でお使いになる場合、給水、給湯時は切換えスイッチを「水位」の位置でご使用ください。温度報知には使用できません。**

ご使用後は・・・

- ご使用後は必ず切換スイッチを「切」の位置に戻し、水気を切って風通しのよい所で保管してください。(切換スイッチを「切」にしていない場合は電池を消費します。)
- 感知部の電極が水あかや油等で汚れますと誤動作する原因となりますので、水あかや油が付着した場合は歯ブラシ等で取り除いてください。

※洗剤、油、ワックス、シンナー、ベンジン等のご使用はプラスチックを傷め、製品の破損や故障の原因となることがあります。
製品が汚れた時は柔らかい布で水拭きしてください。



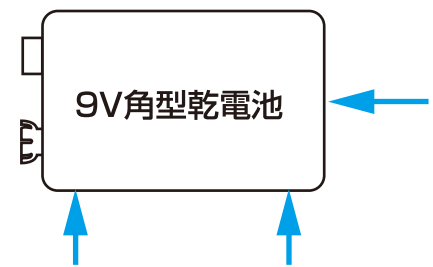
■乾電池の使い方を誤りますと液もれで器具を傷めたり、破裂することがありますので、次のことにご注意ください。

⚠

- **乾電池は、⊕プラスと⊖マイナスを間違えないよう正しく入れてください。**
- **乾電池は、充電・ショート・分解・加熱や、火の中へ投入しないでください。**
- **ご使用後は、必ずスイッチを切ってください。**
- **長時間ご使用にならない時は、乾電池を器具から取り出しておいてください。**
- **使い切った乾電池は、すぐに器具から取り出して処分してください。**
- **電池が消耗してくると誤動作する場合がありますので、早めに電池交換を行ってください。**
- **初めてお使いになるときや、電池を交換するときは、電池に表示されている使用推奨期限をお確かめの上、使用推奨期限内でご使用ください。**
  買い置きなどの新品の電池でも期限切れのものは、自己放電していて使えない場合があります。

※電池は寿命が長いアルカリ乾電池をお薦めします。

使用推奨期限の表示場所の例



困った時は

症　状	原　因	処　置
ランプが点灯する。 ブザーが連続的に鳴る。	乾電池が消耗している。	乾電池を取り替える。
音の確認でブザーが鳴らない。 (「温度」の位置)	□乾電池が消耗している。 □＋－が逆になっている。 □感知部が水中にある。	□乾電池を取り替える。 □＋－を正しく入れる。 □感知部は空気中で確認してください。
水が入っても鳴らない。 (「水位」の位置)	□乾電池が消耗している。 □感知部が水あかなどで汚れているか、油が付着している。	□乾電池を取り替える。 □各電極の汚れを歯ブラシなどで取り除く。
水が入っていないのに鳴る。 (「水位」の位置)	□水のしぶきで電極がぬれている。 □手で電極をさわった時。	□蛇口など水しぶきのかかりやすいところから遠ざける。 □手で電極をさわらない。
希望の温度になっても鳴らない。 (「温度」の位置)	□乾電池が消耗している。 □感知部の位置が深すぎる。 □温度調節ダイヤルの目印の位置が高すぎる。	□乾電池を取り替える。 □釜または、上部循環口より上にセットする。 □温度調節ダイヤルを「低」の方へまわす。
湯が沸いていないのに鳴る。 (「温度」の位置)	□感知部の電極が水あかなどで汚れているか、油が付着している。 □感知部の漏水電極が水面から離れている。	□切換えスイッチを切り、各電極の汚れを歯ブラシなどでとりのぞき、再び「温度」に合わせる。 □感知部を水中に入れる。

※感知部が水に入ってなくて、切換えスイッチを「温度」にセットすると水漏れ報知(音の確認)のためのブザーが鳴ります。故障ではありません。

※音量の調節は機能としてはありません。ただし、ブザー部に市販のテープ等を貼り、ブザー部を隠すと音を小さくできます。

仕　様

電　源	DC9V
使用乾電池	9V角型乾電池 1個 （別売）
温度感知方法	サーミスタ
温度調節範囲	約30℃～約80℃

使用対象	水道水
音　量	約85デシベル（1m前方）
保存温度範囲	-5℃～45℃